

Allen認知能力障害モデル の基礎知識

※日本作業療法士協会・都道府県作業療法士会員対象

～認知能力障害モデルとは～

認知能力障害モデルとは、アメリカの作業療法士が提唱したモデルです。対象者の認知能力のレベル、認知能力を構成する要素を評価することから始まります。このモデルでは、対象者の能力障害をちゃんと評価・解釈したうえで、作業療法や日常生活の課題における目標を設定します。諸外国では、このアレンのモデルが作業療法の主要なモデルとして教科書に取り入れられていますが、なぜか日本ではほとんど紹介されていません。

2023年度からアレン研究会が活動を再開します。7月15日には東京で、1月21日には大阪でセミナーを開催予定だそうです。これから注目すべき作業療法のモデルであると言えます。奈良県士会精神障害専門委員会では、先立ってアレンのモデルを紹介するため、今回の研修会を企画しました。

日時：2023年6月10日（土）19:00～20:30

形式：ZOOM

参加費：無料

講師：岡村太郎先生（千葉県立保健医療大学）

渡辺陵介先生（東京福祉専門学校）

一般社団法人アレン認知能力障害モデル研究会



申込みは下記URL、もしくはQRコードからお願いします。



<https://forms.gle/pMspD2bw5seQE5cq9>

【お問い合わせ】

秋津鴻池病院 リハビリテーション部 木納潤一 nara.ot.seishin@gmail.com